

猿

新

聞

編集・発行
山村 準
tel:0595-63-1725
Email
jyun.y@asint.jp

写真=深野にて

遊動域の管理・対策

多くの野生動物は、おむね決まった生活圏を持っています。これを行動範囲あるいは行動域と言います。サルの場合は遊動域などと呼びます。餌を求めて行動する範囲のことをです。

サルはその季節においてより豊富な食べ物を求めて移動します。そして、群れのメンバーが必要とする食物量を得られる範囲を動きます。広大な行動範囲は、生息環境と密接な関係がありそうです。

群れと群れの遊動域は少しづつ重なりあつて、これが変わつていても、何年にもわたつて同じ場所で生活を続けています。それでは、群れのメンバーが変わつていても、何年にもわたつて同じ場所で生活を続けています。

獣害対策の基本は集落を餌場と認識させないことです。農地周辺には、農家にとっては価値のないものとつては、鳥獣にとっては餌となるものが数多くあります。これらを適切に管理することで、鳥獣を農地に引き寄せない第一歩です。

写真=矢川にて

収穫しない野菜や果樹、間引いた株は、農地に残さず、簡単に取られないようにネットで囲んだり、埋設など適切に処理する。家庭から出た生ゴミ、



活動し、活動リズムは季節や環境条件によって異なります。2~3時間食べ、2~4時間反芻というリズムを繰り返します。

昼間は、主に森林の中にいて、農耕地や草地などへ、夜に出て来ます。そこで、夜に出でます。

感覚力は高く、学習したことばは半年以上記憶しているため、一度「エサ場」と記憶した田畠にはも深刻です。

慣れてしまします。

一方で大胆な面もあり、警戒心を抱きます。

慣れてしまします。

本来人前に姿を現す動物ではありません。臆病な性格から環境の変化に敏感で、ちょっととした変化に警戒心を抱きます。

慣れてしまします。

記憶力は高く、学習したことばは半年以上記憶しているため、一度「エサ場」と記憶した田畠にはも深刻です。

慣れてしまします。

狩猟免許がなくても捕獲ができるようになりました。名張市では、特定外来生物法に基づき、アライグマとヌートリアに関する防除実施計画を策定し、被害者や地区が主体的に捕獲に従事いただけるよう、従来の捕獲に関する仕組みを改めました。

・捕獲従事者として市に届出を行い、従事者台帳へ登録を受けると、自ら捕獲檻（箱わな）を設置することができるようになります。

・狩猟免許の非所持者の場合、アライグマやヌートリアの捕獲に最低限必要な知識、技術の説明を受けていただき安全面への配慮を徹底していただくことを条件に、捕獲が可能になります。

アライグマ・ヌートリアでお困りの方へ

狩猟免許がなくても捕獲ができるようになりました。名張市では、特定外来生物法に基づき、アライグマとヌートリアに関する防除実施計画を策定し、被害者や地区が主体的に捕獲に従事いただけるよう、従来の捕獲に関する仕組みを改めました。

・捕獲従事者として市に届出を行い、従事者台帳へ登録を受けると、自ら捕獲檻（箱わな）を設置することができるようになります。

・狩猟免許の非所持者の場合、アライグマやヌートリアの捕獲に最低限必要な知識、技術の説明を受けていただき安全面への配慮を徹底していただくことを条件に、捕獲が可能になります。

相談窓口

農作物被害：農林振興室（Tel 63-7625）

家屋被害：環境対策室（Tel 63-7496）

川の河川敷にはまだまだ生息しているようです。特定外来生物に対する行政が生息調査をして抜本的な対応をするべきです。

私たちにはこの度、名張市における農林水産、並びに生活環境に関わる鳥獣害防止対策・情報を広く市民に提供するを目的に、見出しの会を立ち上げ、HPを開設いたしました。

HPを開設して、地域の鳥獣害防止対策・情報を広く市民に提供するを目的に、見出しの会を立ち上げ、HPを開設いたしました。

HPを開設して、地域の鳥獣害防止対策・情報を広く市民に提供するを目的に、見出しの会を立ち上げ、HPを開設いたしました。